

December
12-15

1997
No. 713

小田原

広

報



発行 小田原市

小田原市萩窪300番地 ㊞250

編集 広報広聴課

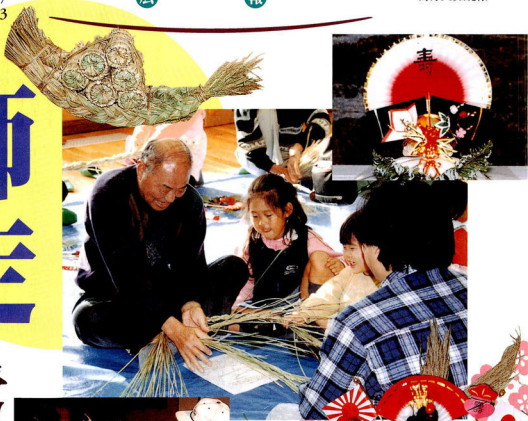
☎0465(33)1261

☎0465(32)4640

(毎月1-15日発行)

師走

受け継がれる伝統



●主な内容

- ◆行政手続業務が施行されます……………2
- ◆年末年始の市役所業務の対応……………3
- ◆市幹部職員も徴収……………5
- ◆小田原の魅力、再発見……………12

公正で分かりやすい行政へ

行政手続条例が施行されます

来年1月1日から小田原市行政手続条例が施行されます。この条例は、市が行う処分や行政指導のルールを定めることにより、市の行政手続きについて、分かりやすくするためのものです。

許認可など申請の手続きのルール

- ・ Q 分かりやすい行政手続きとは？
A 皆さんが、市に対して許可などを求める申請をしたときのことを考えてみます。
- ・ 審査の基準は？
・ 許可になる日は？
・ 不許可の理由は？
・ 申請の手続きを分かりやすくするため、市が申請を審査するときの具体的な基準

施行されると・・・

行政手続条例が施行されると、どのようになるのでしょうか。公文書公開条例による公文書の公開請求を例に挙げてみます。

審査基準の設定・公表

〇〇会議の会議録を公開してほしいのですが、公開の基準を教えてください。

はい。
(公開の基準を説明)

標準処理期間の設定・公表

公開までどのくらいかかりますか。

14日以内に公開するかどうかお知らせします。

申請

公開請求します。

住所などを確認させてください。

公開

はい、どうぞ。
〇〇会議の会議録です。ご覧ください。

非公開と理由の提示

〇〇会議の会議録は、×××の理由で公開できません。

準や審査にかかる標準的な日数を窓口に掲示し、誰でも見ることができるようになります。不許可とするときは、理由を示します。

許可取り消しなどの手続きのルール

- ・ Q いきなり許可を取り消すなんて、言いたくないがあったのに！
A 市民の皆さんが申請により得た許可を取り消すときなどに、その手続きを公正に行うため、市が守らなければならないルールを定めました。
- ・ 処分の基準を具体的に定め、公表できるものは公表します。
- ・ 処分をする前に予定される処分を通知し、意見を述べる機会を保障します。

行政指導のルール

- ・ Q 行政指導を分かりやすくするためにルールがあってもよいのでは？
A 市は、行政のさまざまな分野で行政指導を行っています。その透明性を高めるためにルールを定めました。
- ・ 行政指導に従うことは任意です。しかし、行政指導は公益上の必要があって行われているものですからご協力をお願いします。
- ・ 行政指導に従わないことを理由として不利益な取り扱いはいしません。
- ・ 申請内容の変更や取り下げを求める行政指導については、従う意思がないことを示せば、原則としてそれ以上の行政指導は行いません。
- ・ 行政指導の趣旨、内容、責任者を明らかにし、求めがあれば書面を交付します。

Q それなら行政指導に従わなくてもいいのですか？
A 行政指導は、市民の皆さんの生活の安全を確保したり、守ったり、良好な環境を保全するために行われます。ご協力をお願いします。

行政総務課 ☎ 3312994

施設名と問い合わせ番号	27 土	28 日	29 月	30 火	31 水	1 木	2 金	3 土	4 日	5 月
戸籍窓口等	戸籍住民課・支所・連絡所、マロニエ住民窓口係、酒匂窓口コーナー 33-1381 (戸籍住民課) 小田原駅前・国府津駅前のふらっとスポット窓口コーナー 33-1381 (戸籍住民課)									
水道	水道局 41-1202									
医療機関	保健センター 47-0820 市立病院 34-3175 片浦診療所 29-0012 市立図書館 (※注1) 24-1055 かもめ図書館 (※注1) 49-7800 小田原文学館 24-1055 (市立図書館) 小田原駅前ふらっとスポットの生涯学習コーナー 33-1721 (社会教育課) 郷土文化館 23-1377 松永記念館 23-1377 (郷土文化館) 尊徳記念館 (※注2) 36-2381 まなびの相談 (マロニエ内) 33-1720 (社会教育課) 中央公民館と分館 35-5300 国府津公民館 48-2035 塔ノ峰青少年の家 22-6268									
生涯学習施設	小田原球場 上府中スポーツ広場・ゲートボール場 42-5511 (小田原球場) 小田原アリーナ (※注3) テニスガーデン、城山陸上競技場、城山庭球場、小峰庭球場、湧町テニスコート、城内弓道場、酒匂川スポーツ広場、高田運動広場、鶴宮運動広場 38-1144 (小田原アリーナ) スポーツ会館 (※注4) 23-2465 酒匂川左岸サイクリング場 23-4470 (公益事業協会)									
スポーツ施設	小田原城天守閣と遊園地 23-1373 (天守閣) 社会福祉センター (※注5) 34-3225 前羽福祉館 43-1562 いそしぎ 49-2330 下中老人憩の家 33-1841 (高齢福祉課)									
観光	栄町駐車場、小田原駅東口・本町・藤原・城内・お城通りの各町駐車場 24-7007 (栄町駐車場) 梅林臨時駐車場 (栄町駐車場) 24-7007 国府津自転車等保管場所 49-3798									
福祉施設	マロニエ 47-1515 市民会館 22-7146 フラワーガーデン 34-2814 梅の里センター 42-5321 いこいの森 24-3785 斎場 34-4909									
駐車場等	市立図書館、かもめ図書館 休みのときの本の返却は玄関わきのブックポストへ。 尊徳記念館 図書室は、館内整理のため27日 (土) も休みです。 小田原アリーナ (注) は、トレーニングルームのみ正午まで使えます。 施設利用申請は年明けまで受け付けています。 スポーツ会館 25日 (木)、26日 (金)、4日 (日) は午後5時まで。 社会福祉センター 老人福祉施設は26日 (金)、27日 (土)、5日 (月) も休み。									

年末年始の市役所業務のお休み

12月27日(土)～1月4日(日)

各公共施設によって休みの日が異なりますので、ご注意ください。
不明な点は休みの前にお問い合わせを。

戸籍・住民票関係

・出生、死亡、婚姻の届書や、斎場の予約などは、休み中でも市役所1階の宿直室(☎331822)で受け付けます。
・12月27日(土) 午前8時30分～正午
・小田原駅前または国府津駅前のふらっとスポットで印鑑証明、身分証明、

水道

・休みの期間の水道の修理は、小田原水道サービスセンター(☎422888)へお問い合わせを。
・年末年始の転出精算は、12月24日(水)までに水道局営業課(☎41221)まで

燃せるごみの収集

・年内は12月20日(月)まで、新年は1月5日(月)から収集
・火・薪燻日の収集地区
・年内は12月30日(火)まで、新年は1月6日(水)から収集

環境事業センターへのごみの持ち込み

・許可業者ご一般の持ち込み

犬猫死体処理

・年末年始も専用電話(☎347386)で受け付けます。

尿処理

・緊急に備え12月29日31日には、正午まで職員が待機します。
お問い合わせは清掃協会(☎345300)、衛生公社(☎35322)

ご迷惑を

にご連絡を。なお、橋地区は県営水道ですので、県企業庁水道局二宮営業所(☎046371811)にお問い合わせをください。

ご迷惑を

年内は12月30日(火) 午前11時まで、新年は1月5日(月) から(1月5日は午前11時まで、6日から平常どおり) 廃木材の持ち込み
年内は12月26日(金) 午前11時まで、新年は1月6日(水) から

※注1 市立図書館、かもめ図書館 休みのときの本の返却は玄関わきのブックポストへ。
※注2 尊徳記念館 図書室は、館内整理のため27日 (土) も休みです。
※注3 小田原アリーナ (注) は、トレーニングルームのみ正午まで使えます。
施設利用申請は年明けまで受け付けています。
※注4 スポーツ会館 25日 (木)、26日 (金)、4日 (日) は午後5時まで。
※注5 社会福祉センター 老人福祉施設は26日 (金)、27日 (土)、5日 (月) も休み。

教室から消える「ごみ箱」?

学校の焼却炉とダイオキシン

広報レポーター

上原直子（北ノ窪在住）



説明を受けるレポーター（左）

今年の9月、文部省は全国の教育委員会に、学校の焼却炉を使わないようにという指示を出しました。塩化ビニールや塩素を含むプラスチックなどを燃やすと発生するダイオキシンの有害性を問題視したためです。

ダイオキシンは、一定以上の温度での焼却では発生しにくい性質があります。このため、同じ塩素を含むビニールやプラスチックを燃やしたときも、高温で24時間稼働している市の大型焼却炉での発生に比べ、学校や家庭焼却炉での発生率は高くないとのこと。また、市の大型焼却炉は有害物質の排出を制御する設備があるのに対し、学校などの焼却炉にはこのような設備がないことから、学校や家庭での焼却はダイオキシンが発生しやすい状態にあるとされています。

るのではなく、細かな分別から、ごみの減量化や再利用・再資源化を進めることに、学校も協力しようということでした。

このため、文部省の呼び掛けよりもかなり早い時期から、小田原市では学校の焼却炉を使っていなかったのです。小田原市の対応は全国的にも早い時期でのごとで、学校も含めた市全体の環境問題への取り組みが積極的であったことが、ダイオキシン対策にもよい結果をもたらしたようです。

■学校では、焼却炉を使わないことをどのように受け止めているのでしょうか？

取材に早川小学校に行ったとき、学校ではちょうど掃除の時間のように、子供たちが一生懸命に掃除をしているところでした。校庭からはずれたところに鍵がかか

れた焼却炉がたずんでおり、今では誰も手を触れていないことが明らかでした。校庭横には、缶、ビン、燃せないごみなどと書かれた箱が置いてあり、子供たちが分別しやすいように工夫されています。

教頭先生の話では、「教室に必ずあったごみ箱は、今はほとんど置いてありません。クラスによって自分の机の横にビニール袋をつるし、自分のごみは自分で処理するように指導している先生もいます。ごみを焼却して燃えないという不便さはありませんが、「ごみ」ではなく、再利用できるものは再利用することです。また、学校でのごみの量は、以前に比べ確実に減っているようです。

学校では、焼却炉を使わないということから生じる不便さを感じられるよりも、これらのことをきつ



今は使われていない焼却炉（早川小）

けに環境教育にねらいをおいた分別収集や再利用を学習させているようです。「再利用・再資源化は自然を大切にすることにつながる」ということが、子供たちにも伝わっているように感じました。校舎内にある児童用の標語に「自分の身の回りを見つめ直し環境を守ろう」と掲げられていたのがとても印象的でした。

環境問題に関心のあるままでは自然からさっさと返りてくる日が必ずやってくる。おもしろい深呼吸のできる環境をつくっていくことが、私たちにとって今一番必要とされることではないでしょうか。ごみの分別収集も、そのことだけを見つめるのではなく、こうしたことから自然環境も含めた環境問題全体に意識を向けると、忘れてはならないと思います。

市長 随想

小さなパニック
文 小澤良明

ある日ある場所、なかなか来ないエレベーターを多勢の男達がイライラしながら待っている。ドドド。やっと来たエレベーターの一番奥にロクに身動きもできない体勢で押し込まれた私。しかし、スウーと動きホッとする間もなく、ガッガリ、ガツタンと急停止してしまつたのである。驚いて中を見回してみると、定員十五人の善なごになんと二十人以上もいるではないか。

「只今救出に向いますから！」突然上の方から警備員のあざむきが響いた。「早く来いよ！」外部からの応答や照明、空調に現状が分らないことに安心をして、最初の二、三分はすぐに動き出すだろうと、ワイワイガヤガヤ賑やかに勝手な冗談を言い合っていた。



しかし、ウンともスンとも返答がない数分が過ぎたあたりから容

新春恒例の箱根駅伝に

関東学院大学が参加、そして電気自動車が登場！

毎年1月2日・3日に行われる

東京箱根間往復大学駅伝競走。『箱根駅伝』の愛称で親しまれ、たくさんのファンをもつこの大会は、来月に74回目の開催を迎えます。

小田原市内でも大会コースとなる国道1号周辺では、毎年たくさんの方が応援に駆け付けて、大きな声援や拍手を送る姿が見られます。

また、74回大会では、小田原市内にマキヤバスをもつ関東学院大学が、70回大会以来の出場を決めていることでもあり、例年以上の盛り上がりが見込まれています。

市税・国保料などの滞納、過去最高の26億円でも！

市幹部職員も徴収に

1万9000件、26億円！これは、現在の市税などの滞納件数と累計額です。納めなければならない市民税・固定資産税・軽自動車税・都市計税法・国民健康保険料・清掃手数料（し尿処理など）をさくらと納めていない人が、かつてなかったほど多くなっています。

この滞納額の増加は、平成3年ごろから顕著になり、市としてもさまざまな対策を実施してきました。しかし、残念ながら、滞納額が減ることはありませんでした。

さて、この日本中が注目する箱根駅伝に、選手と小田原市が出場はもちろん選手と市の参加ではありません。市の電気自動車2台が2日・3日の両日、平塚中継所から箱根までの間で大会関係車両として走るのです。

小田原市は、大気汚染や地球の温暖化を防ごうと、低公害車の普及を積極的に進めています。市役所用の車両として電気自動車（現在6台）を使い始めたのも、こうした取り組みの一つです。皆さんも電気自動車を見かけたら、きれいな空気を考えることを考えてください。きれいな空気を守



市税は市の収入の根幹で、市が行う事務や事業は市税で成り立っているため、滞納金の増大は市民サービスに著しい支障を生じさせることとなります。税の滞納は深刻な問題で、税負担の公平性からも、滞納金の徴収は緊急の課題です。そこで、小田原市は11月に「市税等確保緊急対策推進本部」を設置し、理事者も含めた幹部職員が市税などの徴収に取り組んでいます。税金を徴収している通常の担当職員に150人以上が加わり、滞納金の徴収にあたっているのです。このような体制をとるのは神

奈川県内では初めてのことで、市民の皆さんにも、市職員にも、市民サービスの根幹が税収によるという税の重みを再認識してもらおうのが大きな目的です。

小田原市は「情熱新市役所」を掲げて職員の意識改革に努めています。今回の推進本部の設置も、職員全員の意識革命を促して、さらに積極的な行政運営を図ろうとするものでもあります。

徴収納課 ☎ 33-1339



現在の市税などの滞納額は平成3年に遡られた大塚小学校（写真）の建設費用（27億800万円）を超過。

市税などは指定の期日までにお支払いください。なお、年内の市税などの収納は市指定の金融機関で12月30日（火）まで取り扱っています。

閉気がおかしくなってきた。内部気温が急速に上昇し始め、加えて閉鎖空間にギョウギウギ詰めて拘束されていることに、身体も心までも拒絶反応し始めたのである。

「エレベーターの保守管理会社が至急駆けつけてまいりますから落ちついて暫くお待ち下さい」。再び鳴ったスピーカーの音が小さなパニクの始まりであった。

「バカヤロウ、ふざけたな！」「それだけ待つんだ、一斉に言いつのがブツンと切れたまま。」

「これは大時分だ、あの交通渋滞じゃあ一時間ばかりかぞ、何で定員オーバーのプザーが鳴らなかったんだ。ポロエレベーターめ、「まさか空調まで止まらなだらうな、着いちゃないあ。」

「少し落ち着こうじゃないですか。いたずらに騒ぐことの無意味さや体力の消耗を指摘すると箱の中は妙な静けさになったように突然耐え切れなくなったように誰かが怒声を発する。「一体どうなつてんだ！」

時々身体中がゴワツと熱くならずたり、心臓の鼓動が不規則になりそうな不安に襲われていた私も、「心頭を滅却すれば火も又涼し」とひたすら自身に言い聞かせながら時の経過を待った。

いきなりスウーと動き始めたエレベーターから開放されるまで前後三十分間の長い話のようだった。後で考えた長い話のようにならなかつたが、私にとっては大きな貴重な体験だった。

戦没者などの遺族に特別弔慰金を支給

戦没者などの遺族のうち、平成7年4月1日現在、公務扶助料、遺族年金などの受給権をもつ遺族がいない方で、未請求の方

に特別弔慰金を支給されます。

受付期間 3月31日(火)まで

☎福祉総務課 ☎ 33-1863

中小企業のための融資制度

市内に1年以上事業所などがあり、現に営業している中小企業者（個人事業主では、市内に1年以上住み、1年以上同一事業を営んでいる方）に融資を行っています。

市の融資制度

中小企業小口資金、中小企業中元歳末資金、大型店対策特別資金、事業所立地適正化資金、緊急経営安定特別資金

それぞれ資金ごとに使途、貸付限度額、返済期間、利率、申込先などが異なります。融資制度と併せて信用保証料補助制度もありますので、ご利用ください。

☎商工課 ☎ 33-1511

ごみ情報

再利用されるトレイ・プラスチック

トレイ・プラスチックやペットボトルは収集された後、それぞれ資源として利用されています。トレイなどは固形燃料に、ペットボトルは溶かして繊維になります。同じプラスチック類でも、トレイ・プラスチックとペットボトルは、収集後の処理方法が違います。また、汚れていたり異物が混ざっていると資源として利用できません。水洗いし、必ず分別して出してください。園芸用のプランターや洗面器などは材質が固いため、市の施設で一度細かく砕いてから再利用しますので、燃せないごみとして出してください。

トレイなどのごみは再資源化されるからといってたくさん出しても構わないわけではありません。最近ではスーパーなどでトレイを使わない商品が見受けられます。トレーのないものや詰め替え商品を選んで買う、買い物袋を持参するなど、ごみを出さない工夫を心がけてください。

トレイ・プラスチック容器として出せないもの

- ・中が銀色の菓子袋やレトルト食品の袋は燃せるごみ
- ・洗っても汚れがとれない油などの容器は燃せるごみ
- ・園芸用のプランターや洗面器などは燃せないごみ

☎環境総務課 ☎ 33-1471

歳末火災特別警戒

12月26日～31日

つけた火はちゃんと消すまで
あなたの火

消防本部と消防署、消防団では、12月26日から31日まで夜間巡回を行います。年の瀬は、何かと気ぜわしく火の取り扱いがおそろそそになりがち。火の元に十分注意し、明るいお正月を迎えましょう。

消防本部・消防署 ☎ 49-4410

小田原 ポン 時記

市民学級でユニークな企画～小田原風カレー

11月25日(火)、梅の里センターで魚料理講習会が開かれました。メニューは小田原名産の魚である「アジ」を使った「小田原風カレー」。アジとカレーって意外とあうんですね、参加者からは驚きの声があがっていました。主婦の知恵ってすばらしいですね。

この講習会は、市の生涯学習事業のひとつである「市民学級」で、市地域婦人団体連絡協議会が1年を通して企画・開催しているものです。次回は、1月にいきいき健康づくり講演会を開きます。



市民プラザ

●書き初めイベント 「新春一字を書く」

思い思いの一字一語に大書き。全紙大の紙に太筆で大書きします。

日時 1月10日(土)午前11時～午後4時(午前：太鼓の生演奏 午後：書き初め)

場所 小田原アリーナ

参加料 3,000円

☎12月20日(土)までに、小田原書法会・塩竈 ☎ 36-8186

●会員募集

リズム体操サークル「ひまわり」

軽快なリズムに合わせて楽しく体を動かします。

活動日 毎週金曜日午前10時～11時30分

場所 小田原アリーナ

☎体育協会 ☎ 24-0343

●小田原子ども劇場

児童劇「森は生きている」

日時 1月25日(日)

午後2時～4時30分/5時30分～8時

場所 南定柄市文化会館

会費 子ども劇場は会員制です。4歳から入会できます(月会費1,100円 入金会金200円)

☎子ども劇場・總局 ☎ 22-6764

●小田原少年少女合唱隊 新期生を募集

毎週土・日曜日に報徳講堂で練習中です。

日時 12月21日(日)午前9時30分～

場所 市民会館小ホール

申込方法 小学校や井上楽器にある申込書に書いて、当日持参

☎坂本有利子 ☎ 34-2383

募集

サンタクロースにふんしてボランティア

12月23日(祝)のクリスマスイベント「あわてんぼうのサンタとクリスマスソング」のお手伝いをしてくれる方を募集します。

今年で4回目を迎えるこのイベントは、小田原女子短期大学、関東学院大学などの協力で、市内の福祉施設や商店街、各家庭などをサンタクロースにふんして訪問し、子供たちにクリスマスソングとプレゼントを贈ります。

申込 12月19日(金)までに、商店街連合会
☎ 22-5961 FAX 23-7758



お知らせ

市・官公庁からのお知らせ

入札参加の申請手続き

市が発注する工事や製造の請負、物件の買入れ、測量と設計委託などの指名競争入札に参加を希望する方は、手続きをしてください。

なお、今回登録の有効期間は、平成10年6月1日から平成11年5月31日までの予定です。
受付期間 2月2日(月)～16日(月)午前9時～午後4時(申込用紙配布時に受付日を指定)

申込用紙 1月16日(月)～30日(月)に管財契約課(市役所4階)で配布。

管財契約課
物件の買入れ・業務委託 ☎ 33-1323
工事の請負・測量・設計委託 ☎ 33-1325

建物を取り壊した方は
固定資産税額などが変わります

平成9年1月以後、所有している建物(車庫や倉庫を含む)を取り壊したときは、翌年度から固定資産税と都市計画税の額が変わります。資産税課までご連絡ください。

☎ 資産税課 ☎ 33-1371

ご利用ください
460台収容の栄町駐車場

エレベーター方式の立体駐車場がオープンしました。営業時間は、午前8時から午後10時までで年中無休です。料金は最初の1時間300円、以降30分ごとに100円です。小田原駅周辺におでかけの際にはぜひご利用ください。

☎ 都市総務課 ☎ 33-1267



栄町駐車場の愛称を募集

抽選で30名の方に記念品をプレゼント
新しくオープンした栄町駐車場が皆さんに親しまれるように素敵な愛称を考えてください。

応募方法 はがきに、愛称、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、勤務先(学校名)を書いて、1月15日まで(消印有効)に送付(はがき1枚に愛称3点以内)。

申込 2月25日小田原市本町1-8-5
小田原市公益事業協会「栄町駐車場愛称募集」係 ☎ 23-4470

悪質商法に気をつけて

年末年始の気ぜわしいとき、またボーナスをもらってちょっと気が大きくなっているとき、そんな心のスキマを悪質な業者は狙っています。

☎ 消費生活センター ☎ 22-6321
市民相談室 ☎ 33-1383

生涯学習情報をインターネットで

10月25日、神奈川県生涯学習情報センターが、かながわ県民センター(横浜市内)5階にオープンしました。

オープンと同時に、ホームページ「PLANETかながわ」を開設し、県内で開催される学習講座や、資格試験情報、指導者情報、生涯学習関係施設情報など、皆さんの学習活動を支援する情報を発信しています。24時間インターネット上で検索できますので、ぜひ、ご利用ください。

ホームページアドレス
<http://www.planet.pref.kanagawa.jp/>
☎ 県生涯学習情報センター
☎ 045-312-7321

電子メール版「広報おだわら」
小田原の魅力をより多くの方へ

平成10年1月からインターネットを利用して、電子メール版「広報おだわら」の配信サービスを開始します。このサービスは、将来的に普及の見込まれるインターネットを利用した新しい広報広聴の試みで、全国の自治体の中で初の取り組みです。

当初の配信予定期間は、平成10年1月から3月までの3か月間。配信は、毎月1日と15日の月2回です。全国広報コンクール2席の「広報おだわら」の良さをそのままに、読み応え十分の内容をお届けします。

申込 サービスの詳細、購読の申し込みは、小田原市ホームページをご覧ください。
<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/>
12月中に登録いただいた方の中から抽選で粗品をプレゼントします。

*電子メール版「広報おだわら」の利用には、インターネットで利用できる電子メールアドレスが必要です。

☎ 広報広聴課 ☎ 33-1264

小田原
時記

中学生が保育園で絵本の読み聞かせ

11月12日(水)、片浦中学3年生20人が江之浦保育園を訪れ、22人の園児たちと、手作りの絵本などを使った楽しい交流をしました。この事業は、中学校が家庭科の保育の実習として開いているもので、今年で4回目となりました。

中学生と園児の最高年齢差は13歳。そんな年の差もなんのその。「花咲かじいさん」「もたろう」などおなじみの話には、次のあらすじを園児に先に言われてしまい、中学生がたじたじの場面も。笑顔と笑い声の中、楽しいときを過ごしていました。



生涯学習コーナー

小田原駅前・国府津駅前ふらっとストップには生涯学習施設があります。

国府津駅前の生涯学習室では、部屋があてれば個人利用もできます。電車をお待ちの間の読書や友達との勉強会などにもご利用ください。

社会教育課 ☎ 33-1721

優良産業勤労者

11月21日に、市の産業の発展と振興に寄与された50人の方が優良産業勤労者として表彰されました。これは永年にわたって商工業、農業、水産業の各分野で活躍され、模範になると認められる方々をたたえるものです。(取材稿)

商工業関係 瀧本宰男・箱根登山興業/大井川源之助・小室清吉商店/潮幸夫・丸江/秋元静江・箱根登山ビル管理/岡本和男・小田原魚市場/橋本幸司・ダブ/橋本誠一・松坂屋本店/柏木峰子・寝具の店井上/佐藤隆郎・明治製菓足柄工場/櫻井隆・コニカ小田原事業場/山口武男・かねか/露木幹雄・小田原瓦斯/五十嵐勲・極楽精機/高橋孝夫・杉葉商店/佐久間業・ユアサコーポレーション小田原製作所/銀代忠夫・丸九食品/川久保元・たるま料理店/露木常和・東葉軒/健和和田正敏・濃屋吉兵衛商店/沼澤利男・小田原鈴廣/浦井克美・渡辺キャビネット工業/中根和彦・渡辺キャビネット工業/石黒春夫・金指製作所/山田仁・西川組/池谷清・瀬戸建設/小林静雄・田中組/葛田春雄・葛田造園工業/佐々木弘平・佐々木木工所/伊藤清・さかきだ/星野隆・さがみ信用金庫/加藤謙浩・さがみ信用金庫/立木吉光・さがみ信用金庫/熊澤道雄・まるだい運輸倉庫/杉崎靖志・伊豆箱根鉄道/松崎武秋・小田原報徳自動車

農業関係 近藤毅(久野)/國原郁和(穴部)/竹内武雄(成田)/川口清二(千代)/内野安(曾我別所)/小澤良彦(小竹)/渡邊弘(城山)/廣井隆剛(根府川)/荻野茂芳(板橋)/鈴木宣壽(早川)

水産業関係 小室安夫(藤八九)/石井善四郎(東町)/福井寅夫(共栄定置漁業経営組合)/太田光三(江之浦)/鈴木孝芳(鈴廣まかぼ)

商工課 ☎ 33-1513

募集

人員、作品、参加者の募集など

小田原市勤労者共済会会員

小田原市勤労者共済会は、個々の事業所では実施が難しい、福利厚生事業(慶弔見舞金給付・人間ドック助成・生活資金融資など)を行う互助組織です。昨年の9月25日に133事業所・1,381人ですタートした会員数も、1年後には162事業所・1,576人に増えました。会員からは、申請後すぐに給付される慶弔見舞金給付が、評判になっています。

この共済金は、できるだけ多くの方が会員になっていただくことにより、より充実した事業を行うことができます。皆さんの加入をお待ちしています。

対象 市内に主たる事業所がある従業員300人以下の中小企業で働く従業員と事業主(事業主だけの入会はできません)

入会 随時可能

☎ 小田原市勤労者共済会事務局(市民生活課内) ☎ 33-1852

平成10年度学校給食物資の納入業者

対象 生鮮物資全般、調味料、乾物類ほか

受付期間 1月5日(月)～16日(金)

※申込用紙は、学校給食会事務局(市役所5階・学校保健課内)で配布中

☎ 学校保健課 ☎ 33-1693

リサイクルフリーマーケット出店者

大型ごみから再生した家具などを、市民の皆さんに安く提供する「リサイクルフェア」の開催にあわせて、リサイクルフリーマーケットを開きます。

衣料品、食器、本やおもちゃなど、家庭内に眠っている品物の新しい活躍の場をお探しの方、ぜひ、ご応募ください。

日時 1月25日(日) 午前10時～午後3時(雨天時、フリーマーケットは中止)

場所 環境事業センター

形態 車出店(普通車1台分)

応募資格 市内に住む方で、家庭での不用品を販売される方。販売を職業とする方の申し込みはお断りします。

出店料 無料

申込方法 往復はがきで、「リサイクルフリーマーケット出店希望」、代表者の住所、氏名(ふりがな)、電話番号、販売予定の品物を書いて、1月9日(金)までに送付(必着)。なお、1グループ1通まで。申し込み多数のときは抽選。

☎ 〒250小田原市萩塚300

小田原市役所環境総務課 ☎ 33-1471

梅干し・梅料理コンクール 梅料理試食会

3万本の梅が咲き誇る小田原曾我梅林。そのおひざもと、下曾我駅前の梅の里センターで、コンクールと梅料理試食会を開きます。

応募資格 小田原市・南足柄市・足柄上郡に在住、在勤、在学の方。

●梅干しコンクール

条件

- ・天日干ししたもの
- ・応募量は1点につき450g
- ・普通の梅干し(1品種1点)と工夫した塩梅干し(何点でも可)の2部門(漬け込み時の塩分濃度は14%以下)

※漬物業者の方の応募はご遠慮ください。
応募方法 1月6日(火)～16日(金)応募用紙に必要事項を書いて、梅の里センターに用意してある容器に梅干しを入れて提出。



●梅料理コンクール

条件

- ・小田原の梅を利用し、自分なりの工夫をしたもの
- ・料理部門、菓子部門の2部門(何点でも出品可能)

応募方法 2月1日(日)～15日(日)に応募用紙に必要事項を書いて、梅の里センターへ提出。(郵送、FAXでも可能)

搬入 2月21日(土)午前11時～正午
*展示用のほか試食用も用意してください。
審査 2月21日(土)午後1時30分～
梅の里センター1階会議室

※入選作品はコンクール後、梅の里センターで展示します。

梅料理試食会

2月22日(日)午前11時～梅の里センターにて

※応募用紙は支所・連絡所、マロニエ、尊徳記念館などにあります。

☎ 〒250-0205 小田原市曾我別所807-17
梅の里センター

☎ 42-5321 FAX 42-3686

※月曜日と祝日は休館日(2月中は開館)

熱戦が繰り広げられたフットサル大会

小田原
フットサル
時記

11月9日(日)、小田原アリーナで、市内の小学生16チーム100人が参加して、かながわ・ゆめ国体「第1回ODAWARAフットサル・ジュニア大会」が開かれました。フットサルとは、5人制のミニサッカーのこと。試合では、それぞれのチームカラーを出し、選手も観客も大いに盛り上がっていました。

このフットサル、来年のかながわ・ゆめ国体では、参加イベントとして県大会が開かれる予定。興味のある方は、来年に向けて始めてみてはいかがでしょうか。

成績 優勝 酒匂あかつきB 準優勝 S.K.J 3位 久野A 酒匂あかつきA



健康

保健センター ☎ 47-0820

献血

・小田原駅東口
12月17日(水)・19日(金)・22日(月)
24日(木)・26日(金)
1月6日(火)・8日(木)・14日(水)
23日(金)・27日(火)
・イトーヨーカドー
12月19日(金)・28日(日)
1月4日(日)・23日(金)以上
時間 午前10時～正午
午後1時～3時30分

1月の乳幼児健康診査など

健診受付時間 午後1時～2時

場所 保健センター

持ち物 母子健康手帳

*1歳6か月児は歯ブラシ

*新しくすくベビークラスはスプーンと歯ブラシ

4か月児健診	平成9年9月生	8日	22日	29日	
8～9か月児健診	指定医療機関 無料 受診料は後日送付します。				
1歳6か月児健診	平成8年6月生	14日	16日	23日	28日
3歳児健診	平成6年6月生	6日	13日	20日	
マタニティクラス	8日 16日 22日 26日 30日 午後1時20分～(30日は午前9時30分～)				
新しくすくベビークラス	19日 保健センターまで電話申込み 6～7か月児と保護者 受付/午前9時30分～40分				
定例育児相談	14日 毎月第2水曜日 受付/午前9時30分～11時				

食中毒に注意を

手を洗う、十分に加熱する、早めに食べるなど、食中毒予防に心掛けましょう。
鋭い腹痛、鮮血を伴う下痢、発熱や吐き気などの症状があったときは、医師の診断を受けてください。

予防接種

集団接種

○ツベルクリン反応とBCG

日程 1月7日(水) ツベルクリン反応

9日(金) 判定とBCG

時間 午後1時30分～2時30分

場所 保健センター

対象 0か月～3歳11か月児

健康カレンダーの内容が一部変わりました

栄町・小林病院では、予防接種と8～9か月児健康診査を行わなくなりました。ご注意ください。

いきいき健康づくり講座 生活習慣病(成人病)予防のために

- 1月13日(火) 午後1時30分～3時
糖尿病について
講師 小田原医師会 保利敦さん
1月21日(水) 午後1時～4時
食事療法・個別相談
 - 1月23日(金) 午後1時30分～3時
消化器のはなし
講師 小田原医師会 星野和彦さん
1月27日(火) 予約必要(45人)
午前10時～午後1時 予防食の実習
午後1時～3時 個別相談
- 場所 保健センター
申込 保健センター ☎ 47-0820

在宅寝たきりの方の歯科診療

家庭で寝たきりの状態のために、歯の治療を受けたくても通院できない方を、歯科医師が訪問して診療をします。
申込 保健センター ☎ 47-0820

小田原市
周辺道路総合交通規制日

12月21日(日)～23日(火)・28日(日)～30日(火)
1月10日(土)～15日(木)・21日(水)～23日(金)
事業課 ☎ 23-1101

小田原ベタンク大会

11月16日(日)、東富水小学校で、おだわらベタンク大会が開かれ、42チーム150人が参加しました。

ベタンクは野球のボールほどの鉄球を投げ、小さな的に近づけることで得点を競います。フランス生まれのスポーツで、得点の高い位置にある球や自体的さえも弾きとばすことができることから、大逆転が魅力の一つとされています。
成績 優勝・管枝パワーズ(高橋健一、吉鶴守秋、芹沢公一)



表彰

優秀者・功労者など

技能功労者・優秀技能者 青年優秀技能者

市は、市内の技能者に特に優秀な技能を持ち、職種の上昇発展に功績のあった方を表彰しています。本年度は11月21日に24人の方が表彰されました。(敬称略)

技能功労者 造園師及び植木職 沖津昭治(桑原) / 造園師及び植木職 望月紀武(栢山) / 建築板金工 澤田日出男(久野) / 時計修理士 小林隆夫(浜町) / 和裁士 小砂武雄(谷津) / 箱根細工士 佐藤文昭(中里) / 菓子製造士 磯田義夫(扇町) / 漬物製造工 鳥海勝江(前川) / 左官職 秋山利満(萩窪) / 理容師 内田一郎(板橋)

優秀技能者 造園師及び植木職 安池政弘(千代) / 建築板金工 府川正治(久野) / 箱根細工士 濱野盛之(昭和) / 木製家具・建具製造職 小泉幸弘(久野) / とび職 櫻橋照雄(南鴨宮) / 配管工 加藤勝実(北ノ窪) / 塗装工 川邊行行(扇町) / 理容師 岡部信一(酒匂)

青年優秀技能者 造園師及び植木職 篠塚靖彦(前川) / 建築板金工 寺澤利和(小八幡) / 木製家具・建具製造職 高橋利一(栢山) / とび職 和田泰博(多古) / 理容師 和泉直人(栄町) / 調理師 浅見直政(南鴨宮)

☎ 商工課 ☎ 33-1513

国民年金の優良団体など

11月28日(金)、国民年金の推進に貢献した組織などが表彰されました。本市からは次の自治会などが表彰されました。

社会保険庁長官表彰(地区相継)
第11区自治会、第20区-2自治会、第23区自治会、北ノ窪自治会、西組自治会、高田自治会、国府津第3区自治会、国府津第4区自治会、国府津第11区自治会、小竹下自治会

県知事表彰(国民年金委員) 田上昭和
☎ 保険年金課 ☎ 33-1867

高齢者・障害者雇用の優良事業所

市では、高齢者・障害者の雇用機会の確保と促進に積極的に取り組んでいる優良事業所を表彰しています。本年度は、11月20日に表彰式を行いました。

高齢者雇用優良事業所
ケイエム大箱根自動車株式会社
障害者雇用優良事業所
三共株式会社小田原工場
社会福祉法人永精会
☎ 商工課 ☎ 33-1513

市民劇場

児童劇「つるの恩返し」「ごんぎつね」

この公演は「小田原市ふるさと文化基金」を活用して開きます。

日時 2月11日(祝)午後2時開演

場所 市民会館

入場料 無料(全席自由席)

申込方法 往復はがきに、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、希望人数(5人以内)を書いて1月10日(出)までに(消印有効)送付。

なお、申し込みは1人1枚。応募多数のときは抽選。

申込 〒250 小田原市本町1-5-12

小田原市民会館 ☎ 22-7146



アニメ

【A】かもめ図書館会場

時間 午後1時30分～

定員 180人・先着順

プログラム

①12月21日(日) ミッキーマウスのメリークリスマス(26分)、雪渡り(23分)

②1月10日(土) 赤毛のアン6(50分)

【B】かもめ図書館 ☎ 49-7800

【B】市立図書館会場

日時 12月21日(日) 午後1時30分～

定員 80人・先着順

プログラム ミッキーマウスの楽しい冬(10分)、くまのプーさんプーさんと大あらし(30分)

【C】かもめ図書館 ☎ 49-7800

スポーツ

新春のスポーツ

小田原アリーナ

トレーニングルーム利用者講習会

小田原アリーナのトレーニングルームを利用する方の講習会です。事前に予約が必要です。電話で受け付けます。

午前9時30分～11時

1月11日(日)、17日(土)、25日(日)、31日(土)

午後6時30分～8時

1月8日(木)、16日(金)、20日(火)

定員 50人・先着順(中学生は保護者同伴)

申込 小田原アリーナ ☎ 38-1144

小田原スキー選手権

日時 2月1日(日) 午前8時30分～午後2時

場所 野辺山スキー場(長野県)

種目 大回転2本

参加料 3,000円

※前日の土曜日にボルトトレーニングを予定しています。クラブ員は各クラブを通じて申し込んでください。

申込 1月20日(火)まで、

スキー協会・高杉 ☎ 82-7308

尊徳マラソン大会
みんなで走ろう尊徳の道

日時 3月15日(日) 午前9時スタート

スタート・ゴール 小田原アリーナ周辺

種目 10km・ハーフマラソン

種別 男子年齢別(29歳以下・30歳代・40

歳代・50歳以上)、女子

定員 2000人・先着順

参加料 3,000円

申込方法 12月22日(月)～1月23日(金)に、大会要項についての郵便振替の用紙を使って申し込んでください。要項は支所・連絡所、小田原アリーナ、マロニエ、保健センター、尊徳記念館、中央公民館、城山陸上競技場にあります。

【D】体育協会 ☎ 24-0343



新春スポーツ行事

■1月1日

・新春初歩き

午前6時 城址公園内水の公園

・ソフトテニス・硬式テニス元旦初打ち

午前6時30分 城山球場

・元旦マラソン

午前9時30分 城址公園周辺

・バドミントン元旦初打ち

午前10時 白山中学校体育館

・川東地区駅伝競走大会

午前10時30分 大蔵者印刷局周辺

※駅伝競走大会以外は一般参加ができます。

■1月4日

・初射会

午前10時 城内弓道場

【E】小田原アリーナ ☎ 38-1147

健康

保健センター ☎ 47-0820

休日診療

場所 保健センター内

受付 午前9時～11時30分

午後1時～3時30分

健康保険証をお忘れなく!

	内科	小児科	耳鼻咽喉科	眼科	歯科
12月21日(日)	○	○	○	○	○
23日(火)	○	○	○	○	○
28日(日)	○	○	○	○	○
29日(月)	○	○	○	○	○
30日(火)	○	○	○	○	○
31日(水)	○	○	○	○	○
1月1日(木)	○	○	○	○	○
2日(金)	○	○	○	○	○
3日(土)	○	○	○	○	○
4日(日)	○	○	○	○	○
11日(日)	○	○	○	○	○
15日(木)	○	○	○	○	○
18日(日)	○	○	○	○	○
25日(日)	○	○	○	○	○

準夜間診療(内科・小児科)の受付は、

毎日午後7時～10時

●休日夜間急患診療所 ☎ 47-0823

●休日急患歯科診療所 ☎ 47-0825

●休日夜間急患調剤薬局 ☎ 47-0826

天守閣広場で、そばの振るまい

小田原
そば
時記

11月6日(木)、小田原城天守閣前の広場で、小田原歴史そば会が無料でおそばをサービス。観光客や過足・修学旅行の子供たちなど、小田原城を訪れた人たちは思わぬおそばで大喜びでした。会場には手作りの甲冑を身に付けた戦国兵士も登場。おそばのもてなしに加え記念撮影なども、大忙しのときを過ごしていました。

市内のそば職人が組織する小田原歴史そば会は、「そば」という食文化を通して小田原の文化をアピールしようと、このおそばサービスをしています。



イベント

各種催しものなど

新年の書といけばな展 新春を飾る伝統美

天守閣で、伝統の美に満ちた新春にふさわしい「新年の書といけばな展」を開きます。

日時 1月2日(金)～15日(祝) 午前9時～午後4時30分(開場は午後5時、最終日は午後4時まで)

場所 小田原城天守閣

☎ 小田原城天守閣 ☎ 23-1373

成人式へ行こう!

楽しいアトラクションを計画。一生の思い出に、そして同窓会気分でも懐かしい友達に会いませんか。案内状は年内に発送予定です。

日時 1月15日(祝) 午前10時30分～

場所 市民会館

対象 昭和52年4月2日～53年4月1日に生まれた方(平成10年1月1日現在、市に住民登録のある方)

☎ 青少年課 ☎ 33-1724



今回の表紙

師走 受け贈られる伝統

平成9年も残すところあと半月。今年ほとんど1年でした。

今回は、1年の終わりの伝統行事である「しめ飾り作り」を表紙に取り上げました。玄關、神棚、お大黒さん、さらには、お墓や餅つきをした後のうすにも飾るそうです。このしめ飾りを作ることができる人は少なくなっています。今でも市内の農家では、新年に向けて、軒先でわらをない、たくさんのお飾りを作る姿を見ることが出来ます。

新春初泳ぎ

新年の日の出とともに、小田原水泳協会の会員が寒中の海に入り、健康と海の安全を祈願します。相模湾から昇る初日の出とともに、ご覧ください。

日時 1月1日(祝)

日の出時刻(午前6時45分ごろ)

場所 御幸の浜海岸

☎ 観光課 ☎ 33-1521

講座・教室

各種セミナー、講習会など

消費生活講座を開きませんか

専門の講師を無料で派遣します。PTA、老人会、同好会などの学習会にも、ぜひご利用ください。

例えばこんな講座を

保険や年金、食生活、リサイクルなどの環境問題、生活設計や貯蓄、暮らしのマナー、悪質商法など

☎ 市民生活課 ☎ 33-1396

ふれあい趣味講座・手作り兜

高齢者の生きがいと健康づくりのために開催します。お気軽にお申し込みください。

日時 1月20日～3月24日の火曜日(全10回) 午前10時～正午

場所 いそしぎ

対象 市内に住む60歳以上の方・20人

参加料 6,000円(受講料2,000円、教材費4,000円)

申込方法 1月13日(火) 午前10時から、いそしぎ(第3技能訓練室)で受け付け。受付開始時に定員を超えたときは抽選をしますので、5分前までにお越しください(1人で本人分と代理分の抽選をすることはできません)。

☎ 高齢福祉課 ☎ 33-1841

おだわらシルバー大学公開講座 ニューイヤーコンサート

フルートとピアノの調べをお楽しみください。また、シルバー大学の学生による紙芝居や手品の実演もあります。

日時 1月14日(水) 午後1時開場
・紙芝居、手品 午後1時30分～1時55分
・フルートコンサート 午後2時～3時30分



場所 中央公民館
出演 湯川和雄さん(フルート・東京都交響楽団首席フルート奏者)
・定兼三紀子さん(ピアノ)

曲目 J・S・バッハ G線上のアリア
ビゼーのカルメンより間奏曲
民謡 信濃追分
トップラー ハンガリー田園幻想曲など

定員 300人・先着順

☎ 12月16日(火)から、
社会教育課 ☎ 33-1712

音楽教養講座～クラシック音楽入門～ ピアニストたちの人生ドラマ

クラシック音楽を、より身近に気軽に楽しめるよう、ピアニストや作曲家にまつわる隠れたエピソードなどをとりあげながら、音楽鑑賞をします。

日時・内容

1月13日(火) ピアニストにまつわる指の話

1月15日(祝) ピアニストたちの育てられ方・師弟関係

1月17日(土) ポリーニと録音(借借)

時間 いずれも午後1時30分～3時30分

場所 かもめ図書館

対象 市内に在住、在勤、在学する高校生

以上の方・50人・先着順

講師 斎藤彌三郎さん

☎ 12月16日(火) 午前9時から、

かもめ図書館 ☎ 49-7800

こども

児童対象の行事など

クリスマス会

場所 マロニエ(児童プラザラッコ)

日時・内容

①12月20日(土)午後2時～
ラッコ児童指導員による手あそび、ゲーム、うた、ペープサート「三つのねがいのたまご」

②12月23日(祝) 午後2時～

おだわらシルバー大学の卒業生で構成するシルバーラッコの会・小田原シルバーマジッククラブの皆さんによる、手あそび、巻物「大きなおいも」、大型紙芝居「グリとグラ」

対象 小学生以下(未就学児は保護者同伴)

☎ マロニエ ☎ 47-1515



広報 おだわら

December 15, 1997 No.713

m message

小田原の魅力、再発見!

親しまれ続けている

年末・年始の行事

小田原で長い間親しまれている年末・年始の行事。一年の終わりに、あるいは年の始まりに、皆さんも足を運んでみてはいかがですか。



飯泉観音だるま市

12/17-18

場所 飯泉観音(飯泉1161)
400年以上も続いている飯泉観音のだるま市は、関東地方のトップを切つて聞かれることでも有名です。「商売繁盛」「家内安全」を願う家族づれでにぎわい、火打ち石の小刻みのいい音とともに手拍子をとりながら「ヨヨイ、ヨヨイ」と掛け合うだるま店主の威勢のいい掛け声が響きわたります。
※だるま店の出店にぎわうのは17日です。

鐘楼の除夜の鐘

12/31

場所 鐘楼(市民会館前)
毎日、朝夕の6時に「ゴーン……」と鳴り響いている小田原の「時の鐘」が、大晦日から新年にかけては除夜の鐘として、年の移り変わりを告げます。300年以上も前からついていたこの「時の鐘」ですが、現在の鐘は、昭和17年に、奈良興福寺の梵鐘を参考にして造られたものです。また、鐘楼(鐘つき堂)も関東大震災でその石垣が倒壊したため、昭和3年に再建されました。鐘楼の除夜の鐘は一般の方がつくこともできます。(午後11時45分から)



白髭神社の奉射祭

1/7

場所 白髭神社(小船609)
7本の矢を射って五穀豊穡の吉凶を占う新年の神事で、鎌倉時代以前の発祥と言われています。流鏝馬と並ぶ射礼の一種で、神前に狩衣姿の二人の射手が進み、宮司からお払いを受けます。射手は昔から代々神社の宮司だった小宮家の当主と分家の当主が行います。



板橋地藏尊

1/23-24

場所 香林寺地藏堂(板橋566)
参拝途中に、亡くなった身内と語りふたつの顔に見えるなどの言い伝えもあり、毎年たくさんの方が訪れます。地藏堂で手を合わせる人や

火伏祭り

1/28

場所 満福寺(中里487)
ホラ貝が鳴り響き流鏝が続けられる中、刀を振りかざし素足で火の中を渡る「火渡り修行」が行われます。この他、山伏問答や100度の熱湯を頭からかぶる「湯立て」の修行も行われ、毎年、たくさんの方の参拝者などでにぎわいます。同じ火を使う行事に秋葉山量覚院(板橋544)で12月6日に行われる火防祭(ひぶせまつり)があります。満福寺は竈みなどの煩悩を火で焼き払うことに、秋葉山は火事防止祈願に、それぞれ主眼を置いています。

